

## 事例No.27 クラウドとデジタコの連動による情報と労働環境の管理

事業所名 企業名	中日臨海バス株式会社 公式ホームページ：www.1049.cc/web/crb				
所在地	四日市市	従業員数	350名	産業分類	道路旅客運送業

### 【事例の詳細】

機能	情報管理システム	使用 機器等	クラウド・健康チェック機器
取組 内容	<p>当社は、企業などの依頼を受けてバスによる従業員などの送迎が主要業務のひとつになっています。</p> <p>約5年前にクラウドシステム「salesforce」を導入し、ドライバーの個人情報や健康情報、デジタルタコメーターとの連動による適正運転情報、営業日報などを集中管理しています。</p>		
導入 プロセス	<p>バス輸送業界は運転手不足という問題に直面しており、ドライバーの過労運転による事故のニュースが決して少なくはありません。</p> <p>シンプルかつスピーディーに乗務員の労働環境を向上させ、安全なバス会社を目指したいという思いから、紙ベースでの情報管理からクラウドでの情報管理への転換を図りました。</p>		
成果 効果	<p>「salesforce」を導入した事で多くの情報が集約され、リアルタイムに近い情報管理を実現できています。関東圏・関西圏での業務も多いですが、本社のある四日市市から離れていてもドライバー・社員管理の「見える化」が可能になりました。</p> <p>また、書類作成やデータ検索を効率化できたことや、ドライバー・社員ひとりひとりの仕事への取り組みが把握できたこと、労働環境の確認なども正確かつスピーディーに行えるようになりました。</p>		



### 【取組みの狙い】

企業ブランドの強化	品質向上	従業員の成長サポート
独自性・独創性の創造・強化	付加価値の創造・強化	労働環境の改善
商圏・販売チャネル・新規顧客の拡大・開拓	生産・業務効率の向上	勤怠管理の効率化
顧客満足度の向上	生産・業務プロセスの改善	その他
価値・品質の見える化	情報管理の効率化	